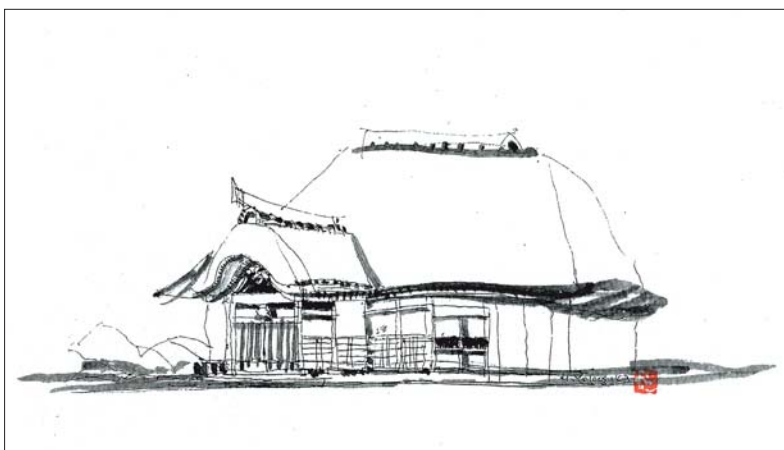




(2017-18年度 国際ロータリー・テーマ)



ロータリー：
変化をもたらす



県指定文化財「富岡家住宅」(土浦市)

【卓話】 水戸市のこれからのまちづくりと新市民会館について

水戸市長 高橋 靖氏



伝統ある水戸RCの例会をお借りしまして、卓話の時間を頂きましたことに感謝申し上げます。また崇高なボランティア精神を持って地域のトップリーダーとして社会奉仕に専念されておりますことに、心から敬意を表したいと存じます。

本日の卓話であるまちづくりと新市民会館についてお話しする前に、その経緯について少し触れたいと思います。私が市長に就任したのが東日本大震災後の平成23年5月でありました。その時に水戸商工会議所が持っていたコンベンションビューローについて、なかなか成果が導き出せない中で検証をしたところ、関係者

の方々から「道具がないから駄目なんだ」という意見を頂きました。ただ、当時私は震災からの復興が第一目標でしたので、コンベンションビューローのあり方については頭が回りませんでした。その後、震災復興のインフラ整備がひと段落しましたので、被災した市役所や市民会館の整備に取り掛かろうとした時に、先ほどの言葉を思い出しました。その時に水戸らしさ、水戸の強さ、水戸市が持つ都市機能や持つべき道具とは何なのかということを議論いたしました。特に経済団体の方々も含めて議論をした結果、水戸市は27万人の人口だが、商圈を考えると80万人程度と言われており、老朽化した公共施設を整備しようとした時に市町村単位ではなく、ある程度広域的に考えて一箇所を整備し、共有して行くことが現実的だろうと考えました。市民センターなどの地域密着型の施設は

No. 41 2018・5・15

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 砂押 憲正 ■幹事 衣笠 勤

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

別としても、コンベンションセンターなどの施設は市町村単位で持つ必要はなく、むしろ県央、そして県庁所在地であるこの水戸市が持つべきであろうという結論に至りました。

そして、規模機能の議論もさることながら立地判断、つまりどこにつくるかということも重要であります。人口減少と超高齢化社会の流れの中で、これまでの拡大・拡散型社会ではなく、あるものを活用して効率よくコンパクトに持続可能なまちづくりを行う「コンパクトシティー」という考え方が主流になっております。中心市街地をはじめとする市街化区域内の上下水道、道路、病院、スーパーなどの生活インフラが整備されているところに、重要な都市機能、特に公共施設を置くべきであるという結論にいたりました。その結果、市役所は現在位置となりました。都市格をしっかりと整備し、多極ネットワーク型のコンパクトシティーを作り上げてゆく上で、中心市街地に重要な都市機能を置くべきであるとの結論に達した中で、都市機能（新市民会館）をどこにつくるかという議論になりました。そのような中で再開発計画が持ち上がり、再開発のための準備組合が出来上がっている泉町一丁目地区は、その環境と土壌がありました。であればこの土地と、再開発のために動いていらっしゃる方々にご協力を頂きたいということになりました。賛否両論あります。反対派の方々のご意見では、渋井町にかつて下水道浄化センター建設計画が持ち上がり、現在は、運動公園として整備を始めている場所に数百人規模の公会堂を作ればよいという提案があります。しかしながら田んぼの真中にできる建物でどのような文化を生み出すことができるのでしょうか。また、そこに行くまでのインフラ整備を行わなければなりません。イベントの時にしか使われないような施設にわざわざ公共交通機関であるバスなどを運行させるために、どこの会社に協力してもらえるのでしょうか。そうであればすでに整備されているところに建設することで、新たな投資を行わず、バス会社さんにも経営を考えずに協力していただける場所を選ぶことが重要だと思います。そこで、水戸市内各地区からのアクセスを考えてみました。水戸市には32地区ありますが、交通政策課が調べた結果、山根地区以外はすべて泉町一

丁目までバスの乗り換えなしに来ることが可能ということが分かりました。もちろん時間や本数の違いはありますが、31地区はこの泉町一丁目を目指してバスで来ることができるということです。交通インフラがすでに整備されている場所に重要な都市機能を配置することが大切であるということがご理解いただけたかと思えます。

それでは、市民会館に求めていくものについて具体的にお話を致します。まずコンベンション機能を高めるために、今までの市民会館や県民文化センターでは開催できなかったことをやっつけていこうと考えています。特に人と人の交流は既存の施設ではできなかったことで、この交流人口を増やし多くの人々が水戸に来ることによって経済が活性化されると思っております。国立社会保障問題研究所の試算では水戸市は2045年に人口が24万人になるということです。市民の皆さんが一人平均して年間に120万円消費されるそうですが、3万人×120万円の消費が今後消えていく計算になります。そうならないように地方創生総合戦略では定住促進と働く場所の確保などを実施しており、水戸市としては25万人までの減少で抑えるという計画を立てております。そのような中でコンベンションによって外貨を稼ぐという新しい機能を持たせていきたいと考えております。

さて、水戸市で一昨日から水戸市芸術祭が始まりました。多彩な芸術文化に取り組んでおられるプレイヤーが多く、文化都市として水戸市が育ててきたものをもっと広げていきたいとの観点から、新しい市民会館には市民の芸術文化の拠点としての機能を持たせたいと考えております。あまりコンベンションの機能ばかりを強調し、一般市民の利用を排除することのないように配慮したいと思います。

北関東の状況を簡単に説明しますと、同じ群馬県の前橋と高崎と隣どおしで同じような規模の施設をもって競争し合っているような状況です。隣どおしで競い合っているので、水戸市は土俵にすら上れない状況でした。会議を行えば、本来なら同じ会場1箇所分で科会なども開催したいところですが、水戸市はホテルなどの会場を使って分散して行わなければならないのが現状です。現在の県民文化センターは残念

ながら会場が小さいので一つ屋根の下の会場で会議を行うことができません。またコンサートをを行うにしても、楽屋やリハーサル室がないためアーティストや出演者に屋外で練習をして頂かなければならず、非常に恥ずかしい思いをしております。今年のエンジン01の時などにも有名なアーティストが外で練習されておられました。こういった理由で一流の方々がなかなか来て頂けない状況であります。それでは2000人規模で会場を埋めることができるのかという議論があります。毎日毎週2000人の人を呼ぶことができるのか、できなければ宝の持ち腐れではないかと言われますが、これについては後ほど説明を致します。基本は市民の創作活動を支援し、利用を促進することであり、また、文化活動だけでなく物産展などの商談会などの機能も持たせていくことを考えております。あわせて会議室を多く用意しており、全体会などのあとの分科会の実施、その後には市内の観光地の見学などを積極的に誘導していきたいと考えております。

市民会館については、水戸RC会員である横須賀満夫先生と世界的にも有名な伊藤豊雄先生のJVで設計して頂きました。伊藤豊雄さんのコンセプトは「劇場だけが劇場ではない」ということで、非常に大胆に設計頂いております。また新市民会館のもう一つの売りはやぐら広場でありまして、木で組み上げた広場になります。ここでは雨に悩まされることなく様々なイベントが開催できるようになり、市民にも利用して頂けると思います。それから今市民団体の方からご意見いただいておりますホールですが、設計では1階から3階までの構造になっております。1階のみの使用ですと1300席、2階まで入れると1600席、3階まで入れて2000席というように利用に応じて設定ができるようになっています。料金もそれぞれに合わせて柔軟に設定しております。参加者の人数に合わせて利用設計ができるようになっておりますので、参加人数によって後ろの席が空席になるというような心配はありません。またかなり音響にもこだわった設計になっており、県民文化センターに比べればはるかに優れていると思います。音楽にこだわるのであれば音響にこだわるべきであり、2階部分を閉鎖したとしても影響が出る構

造にはなっておりませんので、従いまして宝の持ち腐れになるという一部市民団体のご指摘のようにはそうはならないと考えております。また様々な利用に合わせた中ホールや小ホールなども備えておりますし、こどもギャラリーなどのスペースも確保しております。もう少し設備のことをお話しさせて頂きますと、県民文化センターにはないスタジオなどの機能も充実しておりますので、アーティストの練習室としても利用頂けるようになっております。4階部分には庭園や茶室を整備し、お茶など日本の文化を楽しめるスペースを用意しております。また、多彩な会議室や学生の皆さんの勉強スペースとして自由に利用できるフリースペースなどもふんだんに設けております。夜の10時までは開けておりますので、水戸市内の約1万2千人の大学生や高校生の方々に、健全な利用をして頂けると考えております。

また、新市民会館で実現することといたしましては、市民の自主運営や自主事業を尊重していきたいと思っております。行政が上から目線で行うのではなく、市民主体の考えで利活用のあり方を検討していきたいと考えております。

たとえばこのような施設が田んぼの真ん中にあつたとしたらどうでしょうか。そこに行くために車を使い、行っても周辺には食事をする場所もない、何もないうちでイベントが終わったらまた車で帰るだけのものでは、にぎわいの創出や経済の活性化、芸術文化の発信拠点にはならないでしょう。公共交通機関、バスが整備されているまちなかにつくることによって、食事もできる買い物もできる、別な芸術にも触れることができるのではないのでしょうか。そのような仕掛けを経済団体や商店街のみなさんとしっかりと考えていきたいと考えています。せっかくまちなかに出て来たのだから、ついでに寄っていこう、ついでに買っていこうという気分になって頂くのが大切なことだと思います。ただこのエリアでどのようなまちなかでの仕掛けを作っていくかは、行政が行えるものではなくて、それはプレイヤーである商店街の方々に考えて頂くことだと思います。そうでなければ重要施設をまちなかにつくる意味はないと思っております。

最後に、今までのようにあぐらをかいて腕を

組んで待っていたような市民会館ではなくて、企画運営に知恵を出す営業力をつけていかなければなりません。そのためにノウハウのあるどのような民間団体に管理指定者としてお任せするか、市民とどう協力関係を構築していくかが重要です。

箱モノ行政から脱却し、どういう営業を行っ

ていくか、どういう仕掛けを打っていくかというソフト面を充実した運営を心掛けてこの建物を利用し、考えていきたいと思えます。皆様の期待に応えられ、財政規律をしっかりと守った施設運営をしていきたいと思えますので、皆様方のご協力とご支援をお願いいたします。

例会報告

5月第3例会

司会 松岡 委員

◇ ビジター紹介

水戸西RC 鯨岡 則雄 会員

遠山 委員

那覇でもロータリークラブに入らせて頂くことになると思えます。何かの機会で皆様にお会いできればと考えております。

◇ ゲスト紹介

水戸市長 高橋 靖 氏 秘書課 1名
米山奨学生 ナビラ ビンティ アブドルハリム さん

那覇に来られる時には、是非ご一報下さい。ガイドができるようになっておきます。改めまして、ありがとうございました。

◇ 新会員紹介

○浪川 洋一 君 (損害保険業) S41.4.27生
損害保険ジャパン日本興亜(株)茨城支店 支店長



ただいまご紹介を頂きました、損害保険ジャパン日本興亜の浪川洋一と申します。私は3月までの前任地が北海道の函館でございました。苫小牧なども営業エリアで非常に広い範囲を担当しておりましたので、函館RCにはあまり出席をしておりませんでした。それでも親睦委員長をさせて頂いた経験があります。このたび、歴史と伝統ある水戸RCに入会させて頂きましたことをうれしく思っております。先輩方のご指導を頂きながら活動をして参りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

(推薦者 鬼澤会員、内藤会員)

◇ 退会挨拶 (幹事代読)

桑原 康二 会員 (中央銀行管理職)
日銀の桑原です。この度、那覇支店に異動になりました。わずか一年余りの水戸勤務で、心残りは多々ありますが、皆様には公私ともに大変お世話になり、誠にありがとうございました。

今回は、皆様にきちんとご挨拶ができず、申し訳ありません。非礼を何とぞご容赦願います。

◇ 会長の時間

今日は気温が30度近くになるそうです。水分補給をしっかりとして下さい。

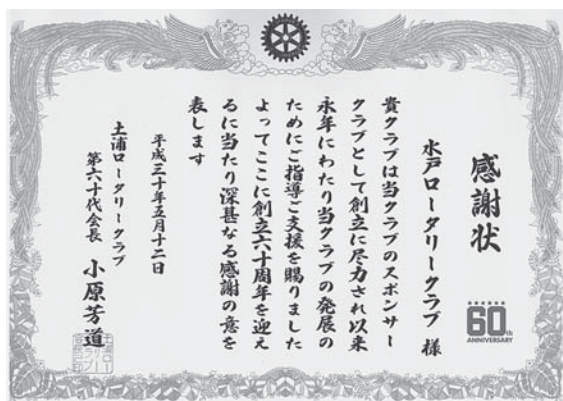
さて、残念ながら茨城ゼロックスの足立会員が退任のため退会、また新安全警備保障の大塚会員も退任し、仙台の警備会社の社長となられ退会、また日本銀行の桑原さんはすでに5月9日付で沖縄の那覇に異動されました。

本日は、高橋靖市長より「水戸市のこれからのまちづくりと新市民会館について」と題して卓話を頂きますので、よろしくお願い致します。

先週末の金曜日に水戸南RCの45周年、土曜日には土浦RCの60周年記念式典に参加して参りました。どちらのクラブも海外との姉妹クラブ締結をされ、それぞれ参加者は160名前後と盛大に式典が執り行われました。

今晩は新旧合同クラブ協議会が開催されます。青少年長期交換学生のレベッカさんが6月13日にリリーバール小学校へ訪問し、アメリカのことについてプレゼンをするとのことです。大久保会員ご配慮ありがとうございます。

今週末は市内6RC親睦野球大会です。野球同好会の皆様頑張って下さい。来週末ははいよいよつくばで地区大会です。会員の皆様のご参加よろしくお願い致します。最後にニコニコ、財団、米山も引き続きましてよろしくお願い致します。



土浦RCよりスポンサークラブである
水戸RCに感謝状が贈られました。

◇ 出席報告

沼田 委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
114名	69名	45名	65.09%

前週訂正出席率 69.90%

前々週訂正出席率 76.47%

◇ 会員メイクアップ

- 4/25 ワールド大阪REC 田母神博文
- 4/28 米山カウンセラーオリエンテーション
後藤 直樹
- 4/29 地区研修・協議会
井上 壽博、長野 久嗣、横須賀良一、
牧 厚志、二川 泰久、高沢 彰、
宮田 武範、土子 仁志、白田 礼治、
高尾 哲也
- 5/1 東京米山REC2750 秋山 現信
- 5/2 水戸RAC 山口 晃平、安 圭一、
足立 修、松本健一郎
- 5/6 地区RA委員会第4回会長幹事会
内藤 学
- 5/7 地区危機管理委員会 石井 隆志
- 5/8 仙台RC 秋山 現信
- 5/10 つくば学園RC 井上 壽博
- 5/11 水戸南RC創立45周年記念式典
井上 壽博、砂押 憲正、衣笠 勤
- 5/12 土浦RC創立60周年記念式典
井上 壽博、砂押 憲正、衣笠 勤

◇ にここBOX

谷川 副委員長

桑原会員……5月9日の人事異動により那覇支店に転出となり、水戸ロータリークラブを退会することになりました。

大久保会員……夏になりました。千波湖で川床やっております。どうぞおいで下さい。

齊藤(元)会員……なかなか出席出来ずすみません。

鈴木(勝)会員……5月の連休を利用して娘の留学先へ家族で行って来ました。久しぶりに楽しめました。

白田会員……今週日曜日は、市内6RC親睦野球大会です。応援よろしくお願いします。

横須賀(靖)会員……20日の日曜日は、市内6RC親睦野球大会です。よろしくお願いします。

鯉沼会員……誕生日プレゼントありがとうございました。

本日の合計	7件	45,000円
-------	----	---------

◇ 財団BOX

(5/8扱)

- 高原 裕会員……財団の友献金
(第6回) \$100 10,800円
(累計\$4,600)
- 松井 忠重会員……財団の友献金
(第9回) \$100 10,800円
(累計\$1,900)
- 岡崎恵一郎会員……財団の友献金
(第7回) \$100 10,800円
(累計\$1,700)
- 長野 久嗣会員……財団の友献金
(第4回) \$100 10,800円
(累計\$1,400)
- 小田部 卓会員……財団の友献金
(第4回) \$100 10,800円
(累計\$1,400)
- 小櫃 重秀会員……財団の友献金
(第3回) \$100 10,800円
(累計\$1,300)
- 香嶋 貴会員……財団の友献金
(第2回) \$100 10,800円
(累計\$1,200)
- 遠山 薫会員……財団の友献金
(第1回) \$100 10,800円
(累計\$100)

この計	8件	86,400円
-----	----	---------

(5/15扱)

太田 正明会員……財団の友献金
(第8回) \$100 10,800円
(累計\$3,800)

横須賀良一会員……財団の友献金
(第9回) \$100 10,800円
(累計\$1,900)

櫻場 誠二会員……財団の友献金
(第8回) \$100 10,800円
(累計\$1,800)

この計	3件	32,400円
-----	----	---------

3. 水戸市内6RC親睦野球大会が開催されます。

と き 5月20日(日) 登録 8:00
開会式 8:20 閉会式 14:00
ところ 水戸市総合運動公園
軟式球場 No.3・4号球場
ホスト 水戸さくらロータリークラブ

◇ 幹事報告

衣笠幹事

1. 日立ロータリークラブ創立65周年記念式典が挙行されます。

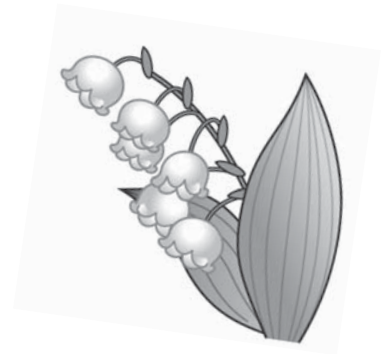
と き 6月5日(火)
記念式典 16:00~17:10
祝 宴 17:30~19:30
ところ ホテル天地閣
TEL 0294-22-0188
出席者 2015~2016年度
八文字典昭会長・田中 邦彦幹事

2. R.I.第2820地区“地区大会”が開催されます。

5月26日(土)
於 オークラフロンティアホテルつくば
本会議・会長幹事会
登録 9:00 開会 10:00
地区指導者育成セミナー
15:40~17:00
講師 R.I.第2500地区パストガバナー
足立 功一氏(鉏路北RC)

R.I.会長代理歓迎晩餐会
ウエルカムプログラム 18:00
開宴 18:30 閉宴 20:30

5月27日(日)
於 ノバホール(大ホール)
本会議 登録 8:00
ウエルカムプログラム 8:30
開会 9:00 閉会 13:00
記念講演 講師 小児外科医 吉岡 秀人氏
懇親会 13:20~14:30
於 オークラフロンティアホテルつくば



週報担当 和田幾久郎 副委員長

例会予告

5月29日(火)
—イニシエーションスピーチ—
卓話「私の生い立ち」
大関竜太郎 会員

6月5日(火)
卓話「ロータリー親睦活動月間に因んで」
齊藤 佳昭 会員

6月12日(火)
卓話「委員会実績報告」
牧 厚志 会員組織委員長
高沢 彰 クラブ管理運営委員長
中村 昭彦 職業奉仕委員長

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……